



①ボイラーの運搬作業の様子
②ボイラーの入れ替え工事。大きさは一目瞭然！
③沖繩にある大学施設の非常用発電機

Information



有限会社 ダイイチ機設工業
〒851-0116 長崎市東町2512-1
☎ 095-839-8657 FAX 095-813-3556
HP <https://dai1.net/>
営 9:00~17:00
休 土曜・日曜・祝日

有限会社 ダイイチ機設工業
代表取締役 中山大輔 さん



社業を通じて従業員の生活を豊かにしたい

今回のがんばってますは、オフィスビルや商業施設の冷暖房設備、発電用タービン、プラントなど大型の機械設備の運搬・据え付けなどを請け負う、建設業界の「縁の下」の力持ち、有限会社ダイイチ機設工業の代表取締役・中山大輔さんを紹介します。



独立 立ち開業までの道のり

高校卒業後、長崎の飲食店などで働いていた中山さん。20歳のときに「自分を変えたい」と思い、地元の建設会社に入社。冷暖房設備など大型設備の運搬・据え付けを行なう特殊な業種であったが、毎日異なる現場に行き、様々な種類の機械を設置などする仕事は「ハードながら楽しかった」と当時を振り返る。

「30歳までに独立」を目標と掲げていた中山さんが、「独立してみないか」と当時の部長から提案されたのは25歳のとき。直感的に「挑戦してみたい」と思い、独立を決意、平成10年に同社を立ち上げた。

重機のおしごと

オフィスビルや商業施設などの冷暖房設備や、工場のプラントなど、大型の機械設備の運搬・設置を専門とし、それに付随する足場の組み立てや土木工事、塗装工事なども請け負っている同社。「機械の据え付けは、建物がある程度完成して、最後の作業となるため、大型の機械を入れるのは一苦労です。また、作業時間は数時間から数日と短めで、日中、工事現場で働く作業員さんたちと同じタイミングで仕事することも少ないため、

こういった仕事があるということは世間にもあまり知られていないと思います。そんな表に見えにくい「縁の下」の力持ちな仕事こそ、弊社の役目なんです。現場をこなすことに達成感を味わえることも、この業種の醍醐味だと思っています」

仕事は信頼関係の構築から

事前準備の段取りの良さや誠実な打合せなどの対応に定評のある同社。その得る信頼は大きく、取引先は沖繩を含めた九州全域に渡る。「わずか1cmの段差でも、重量物にとって致命的な欠陥になることもある。運搬計画の策定には最大限の神経を使っています」と中山さん。現場での仕事もスムーズに進むよう、取引先と綿密に打合せを行なう上で、最も慎重になる場面だという。「弊社は一つの仕事に対し、営業活動から現場作業までのやり取りを同じ従業員がワンストップで担当します。営業と現場は別というのが一般的なのですが、一貫して対応することで、お客様に安

心を与え、信頼を得ることにつながり、本人も責任感を持って仕事を行なうことができるんです」と胸を張る。

人を育てる

「専門知識や技術の習得はもちろん、お客様と接する上で、マナーや礼儀作法は不可欠。きちんと身につけた従業員に育成したい」と語る中山さん。「弊社では、現場で事故を起こさないことや、作業が安定していることは当然ですが、より誠実に仕事を行なうため、従業員ひとりひとりの質を高めることに努めています。営業先でも現場でも、経験豊富な先輩が若手後輩に具体的なアドバイスを行なうなど、従業員が一丸となって取り組んでいます。取引先と信頼関係を築くことで、次の取り引きに繋がります。仕事に対する充実感・達成感が得られます。それは結果として従業員の生活を豊かにすることに繋がるとしています。こうした環境つ

くりが、経営者の責任だと思っています」人手不足が深刻化している今だからこそ、率先して人材育成に取り組んでいる。「次代を担う若者にも、縁の下」の力持ちな仕事に憧れを持ってもらえるような会社になりたいです！」と思いを語った。

一代で会社を築き、創業から20年余り経ったいま、新たに福祉用具販売レンタルや介護事業にも進出。平成30年度の長崎商工会議所青年部の会長を務めるなど、意欲的に取り組まれている中山さん。大型設備の運搬などのご用命や、同社の仕事に興味のある方は、ぜひお尋ねください！